



MF支援機関の現場での取り組みから

Oikocreditを事例に

7/26/2015

オイコクレジット・ジャパン、谷口順一

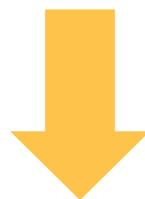
MFの目的、在るべき姿とは？

貧困からの脱却をサポートする為の金融インフ

ラ？



貧困層市場がターゲット
の金融ビジネス？



貧困削減を目指す上で支援対象となるMFI

- ✓ 健全な財務/経営状況
- ✓ 貧困層にとって返済可能な利率でのローン提供
- ✓ 目指すビジョンとそこまでのステップが明確である事
- ✓ 環境破壊、反社会的活動に関与しない事
- ✓ 適切な組織ガバナンスに基づいて運営されている事

⋮

MFI支援組織の運営の様子を、実際に見てみた

対象事例、Oikocreditの特徴・実績

(2015/3/31時点)

- 世界最大規模の民間社会的投資組織
 - 63カ国、789の事業者へ資金提供(内、534はMFI)
 - 年間約€8150万の貸し出し可能資金を保持
 - 3700万の最終受益者
 - 33地域統括/国別オフィス
 - 29カ国の支援組織(SA: Support Associations)
- 先進諸国での社会的投資促進を行う

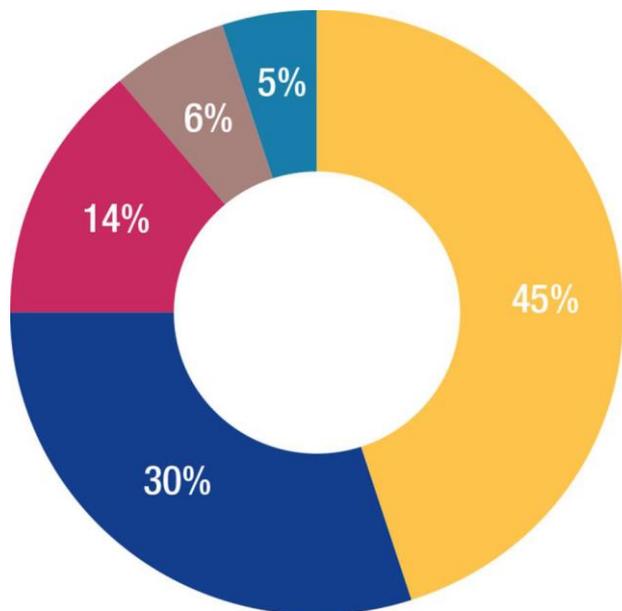
派遣期間

- 2015/6/1～6/16
- 一週間を、Oikocredit本部の拠点であるAmersfoortで過ごし、その後ドイツのPotsdamにてAGM(年間総会)に参加



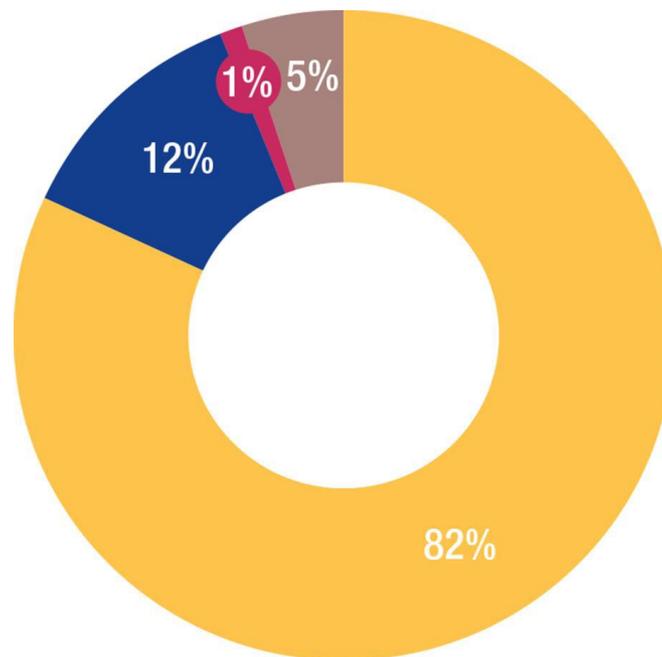
オイコクレジットの投/融資内訳

オイコクレジットの地域別投/融資割合



- Africa
- Latin America
- Asia
- other regions
- Central and Eastern Europe

セクター別資金投/融資額割合



- microfinance*
- agriculture
- trade
- other

Oikocredit Internationalの運営体制

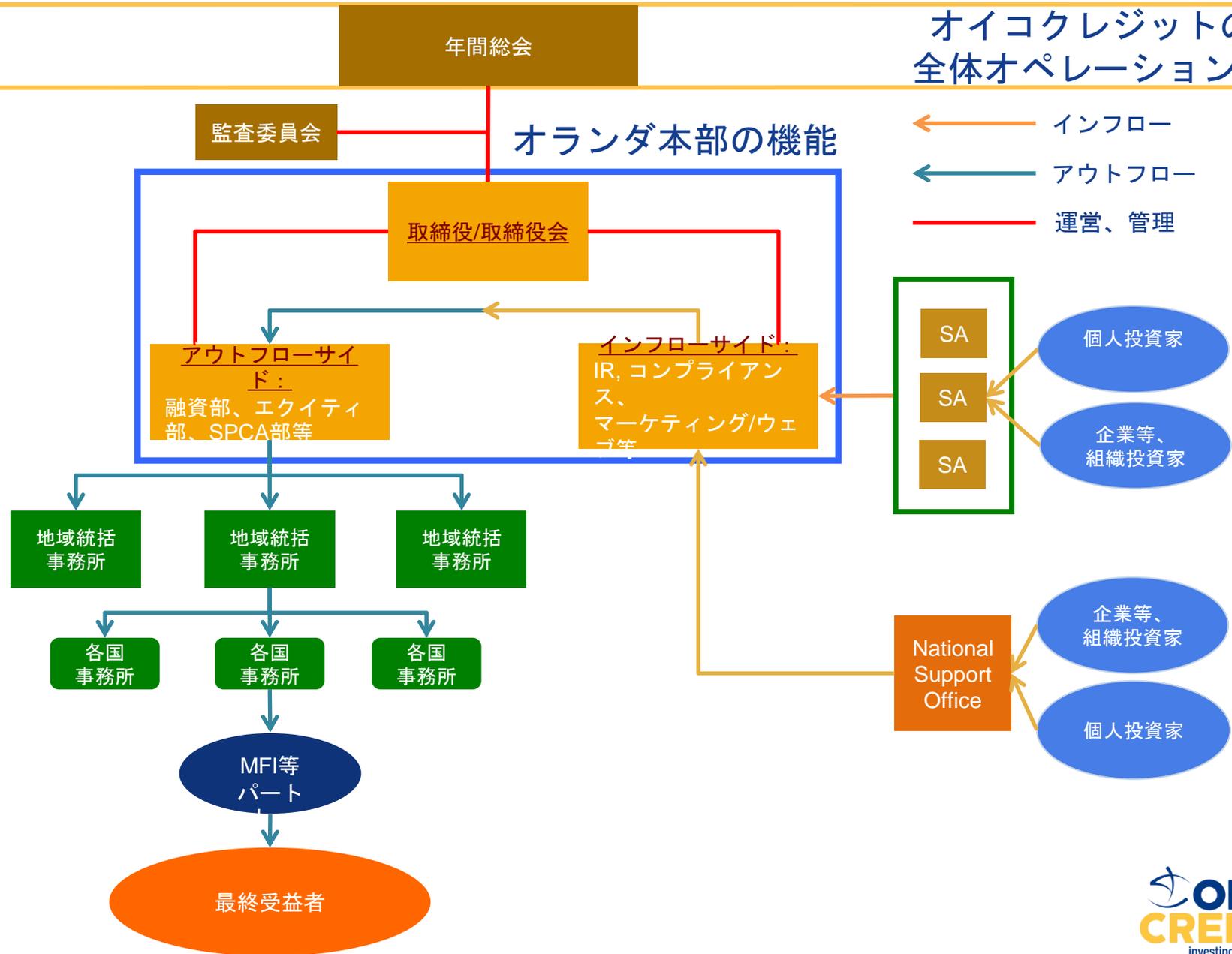
Outflow Side (投資・融資サイド)

- Equity Department (投資)
- Credit Department (融資)
- Capacity Building
- Renewable Energy

Inflow Side (資金調達サイド)

- IR
(マーケティング、コミュニケーション、webシステム)
- Financial Compliance
- Reporting Specialist

オイコクレジットの 全体オペレーション図



Credit Commette (融資審査委員会)の様子

Credit Committee ミーティング参加

各支援先機関、社会的企業、プロジェクトの

- 経済、財務分析

地域統括事務所から上がって来たデータを基に投
/融資先の財務・経営状態を分析問題が有れば現
地事務所への問い合わせも

- 社会的影響分析

ESG (Environmental, Social, Governance)
スコアカードを用いて、審査対象が社会に対して
十分に配慮された活動を行っているかをチェック



社会的リターンと一定の経済的リターンの両
立を可能にする原動力

ペルーのAgricultural Unitとの電話会議の様子



Social Performance Measurement

- 資金提供先の事業モニタリング (Social Performance Measurement)
 - ✓ MFIの顧客(最終受益者)の数
 - ✓ 地方への顧客
 - ✓ MFIが顧客に対して行うPPI(Progress out of Poverty Index)調査等を用いて、資金提供先であるMFIがどれ程の社会的影響をもたらしているか、チェックする。
 -
- 各MFI/事業レベルだけでなく、Oikocredit全体での社会的リターンもチェック
 -

PotsdamでのAGM(年間総会)に参加してみても

...

- 年間総会(Annual General Meeting: AGM)とは？

オイコクレジット全体のガバナンス、予算振り分け等を、オイコの株主であるSA、Direct Investors等それぞれが投票権を持って意思決定を行う場

参加した際の気付き

- ✓ 世界各国オフィスに従事する、ボランティアの数の多さ
→ MFIやその他プロジェクトに、無理の無い金利で資金提供を行える理由
- ✓ 欧州における、社会的投資への追い風(ethical investmentへの関心の高まり)
→ ドイツ銀行の脱税事件等、大手銀行が絡むスキャンダルをきっかけに、市民レベルでの社会的投資への関心が高まっている

世界中からスタッフが集まり、活発に議論



まとめ

- 「MFIへの支援」と一口に言っても、貧困削減を真に目指す上で支援すべきものとそうでないものが存在する
- 支援者/被支援者が相互に持続的な貧困削減を目指す上で、経済的リターンと社会的リターンの同時追求が重要である
- オイコクレジットにおける、社会的リターンと経済的リターンの両立は、
 - ✓ 厳格な支援対象選定基準
 - ✓ 資金提供後のモニタリング
 - ✓ 世界各国のボランティアメンバーの活躍によって成り立っている。

ご清聴ありがとうございました！